2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　株式会社イワキ　　上場取引所　東
コード番号　　6237　　ＵＲＬ　https://www.iwakipumps.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）藤中　　茂
問合せ先責任者　（役職名）総務本部長　　（氏名）吾妻　知寛　　ＴＥＬ　03-3254-2931

半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月１日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	26,893	18.5	3,990	46.4	4,577	41.7	3,392	47.5
2026年３月期中間期	22,693	0.7	2,726	△1.6	3,231	4.1	2,299	5.8

（注）包括利益　　2027年３月期中間期　　3,880百万円（162.6%）　　2026年３月期中間期　　1,477百万円（△61.7%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	152.85	―
2026年３月期中間期	103.82	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	60,374	44,784	74.0
2026年３月期	55,844	41,482	74.0

（参考）自己資本　　2027年３月期中間期　　44,654百万円　　2026年３月期　　41,351百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	35.00	―	42.00	77.00
2027年３月期	―	45.00			
2027年３月期（予想）			―	67.00	112.00

（注）１．直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
　　２．2027年３月期第２四半期末配当金の内訳　普通配当　35円00銭　記念配当　10円00銭

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,175	13.6	7,537	27.2	8,655	28.7	6,437	33.1	289.57

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. ８「２．中間連結財務諸表及び主な注記（３）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	22,490,910株	2026年３月期	22,490,910株
② 期末自己株式数	2027年３月期中間期	217,710株	2026年３月期	307,565株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	22,191,872株	2026年３月期中間期	22,147,583株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2026年11月25日(水)に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、事前に当社ウェブサイトに掲載いたします。

また当社は、上記決算説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに、事業・業績に関する会社説明会を随時開催しております。開催の予定等につきましては、当社ウェブサイトをご確認ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における日本経済は、緩やかな回復基調にあり、設備投資も持ち直しております。一方で、中東地域をめぐる情勢は予断を許さず、原材料・エネルギー価格への影響も懸念されるなど、先行き不透明な状況にあります。

当社グループでは、経営理念の実現に向けた2035年３月期におけるありたい姿として「これからの暮らしの流れを支える Aid daily life globally, evolving for future needs.」を掲げ、その姿に向けた基本方針を「事業活動を通じて世界中の IWAKI ファンを増やし、持続可能な世の中づくりに貢献する。」とする「イワキグループビジョンNEXT10」を長期ビジョンとしております。これに基づき、2026年３月期から2028年３月期までの３ヶ年を対象期間とする「中期経営計画2027」では、着実な成長と、将来の飛躍に向けた基盤固めを実行していくことで、企業価値の向上を図ってまいります。

当期においては、国内ではソリューション提案営業を、海外では市場拡大を営業方針として掲げ、販売拡大を推進してまいりました。このような状況の中、市場別では医療機器市場が全体を牽引し、売上高は5,569百万円（前年同期比39.0%増）となりました。半導体・液晶市場も好調に推移し、売上高は4,509百万円（前年同期比28.8%増）となりました。

製品別では、主力製品であるマグネットポンプが好調に推移し、売上高は9,320百万円（前年同期比28.6%増）となりました。

地域別では、国内は、医療機器市場が好調に推移し、売上高は12,384百万円（前年同期比17.8%増）となりました。海外について、米国は、主要市場である水処理市場が好調に推移したことに加え、円安による為替換算の影響もあり、売上高は4,562百万円（前年同期比15.4%増）となりました。欧州は、市況の回復基調が続いたことに加え、円安による為替換算の影響もあり、売上高は3,540百万円（前年同期比23.8%増）となりました。アジア地域は、台湾、韓国向けの半導体・液晶市場が好調に推移し、売上高は1,928百万円（前年同期比36.8%増）となりました。中国は、医療機器市場及び半導体・液晶市場が好調に推移し、売上高は3,275百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

このような状況の中、当社グループの当中間連結会計期間の連結売上高は26,893百万円（前年同期比18.5%増）となりました。

主に売上高の増加等により、営業利益は3,990百万円（前年同期比46.4%増）、経常利益は4,577百万円（前年同期比41.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は3,392百万円（前年同期比47.5%増）となりました。

なお、当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は41,414百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,572百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,539百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が557百万円、電子記録債権が999百万円増加したことによるものであります。固定資産は18,960百万円となり、前連結会計年度末に比べ958百万円増加いたしました。これは主に新工場建設に伴う有形固定資産が933百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は60,374百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,530百万円増加いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は10,284百万円となり、前連結会計年度末に比べ958百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が415百万円、１年内返済予定の長期借入金が330百万円、未払法人税等が367百万円増加したことによるものであります。固定負債は5,305百万円となり、前連結会計年度末に比べ270百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が289百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は15,590百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,228百万円増加いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は44,784百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,301百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が2,460百万円、為替換算調整勘定が560百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は74.0%（前連結会計年度末は74.0%）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2026年11月11日の「2027年３月期第２四半期業績予想の修正及び通期業績予想の修正並びに期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,976,318	11,516,116
受取手形、売掛金及び契約資産	8,702,856	9,260,448
電子記録債権	5,401,113	6,400,861
商品及び製品	6,082,547	5,353,403
仕掛品	2,435,539	2,585,436
原材料及び貯蔵品	4,408,504	4,928,029
その他	917,326	1,467,804
貸倒引当金	△81,850	△97,620
流動資産合計	37,842,355	41,414,479
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,701,366	11,473,879
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,041,234	△5,234,374
建物及び構築物（純額）	3,660,131	6,239,505
機械装置及び運搬具	4,566,269	4,686,851
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,840,747	△3,985,980
機械装置及び運搬具（純額）	725,521	700,871
工具、器具及び備品	2,789,597	2,959,165
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,339,262	△2,433,749
工具、器具及び備品（純額）	450,335	525,416
土地	1,070,752	1,071,346
リース資産	452,759	441,243
減価償却累計額	△207,511	△227,970
リース資産（純額）	245,247	213,272
建設仮勘定	1,864,195	226,556
その他	1,862,073	1,918,607
減価償却累計額	△409,037	△493,095
その他（純額）	1,453,036	1,425,512
有形固定資産合計	9,469,219	10,402,480
無形固定資産		
のれん	1,893,729	1,785,573
その他	610,780	552,456
無形固定資産合計	2,504,510	2,338,030
投資その他の資産		
投資有価証券	2,695,107	2,440,324
繰延税金資産	339,001	557,365
退職給付に係る資産	2,205,245	2,229,848
その他	788,997	992,129
投資その他の資産合計	6,028,352	6,219,668
固定資産合計	18,002,083	18,960,179
資産合計	55,844,439	60,374,658

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,178,358	2,593,699
電子記録債務	929,565	1,083,381
短期借入金	1,062,096	789,779
１年内返済予定の長期借入金	321,200	651,200
リース債務	156,460	146,566
未払法人税等	632,321	999,839
契約負債	485,335	546,160
賞与引当金	1,381,357	1,427,480
役員賞与引当金	137,053	102,585
製品保証引当金	83,731	92,570
その他	1,958,666	1,851,413
流動負債合計	9,326,144	10,284,676
固定負債		
長期借入金	2,073,530	2,362,930
リース債務	445,817	407,928
繰延税金負債	9,738	－
退職給付に係る負債	100,014	104,874
資産除去債務	225,854	226,323
その他	2,180,752	2,203,865
固定負債合計	5,035,706	5,305,923
負債合計	14,361,851	15,590,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044,691	1,044,691
資本剰余金	461,849	756,077
利益剰余金	34,853,930	37,314,325
自己株式	△307,630	△217,386
株主資本合計	36,052,839	38,897,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,498	14,063
為替換算調整勘定	3,878,603	4,438,858
退職給付に係る調整累計額	1,407,594	1,304,002
その他の包括利益累計額合計	5,298,696	5,756,923
非支配株主持分	131,050	129,427
純資産合計	41,482,587	44,784,058
負債純資産合計	55,844,439	60,374,658

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	22,693,901	26,893,757
売上原価	13,582,557	15,438,857
売上総利益	9,111,343	11,454,900
販売費及び一般管理費	6,385,236	7,464,403
営業利益	2,726,106	3,990,497
営業外収益		
受取利息	41,996	54,600
受取配当金	33,112	40,905
持分法による投資利益	356,615	422,171
為替差益	50,160	40,502
その他	68,836	83,284
営業外収益合計	550,722	641,463
営業外費用		
支払利息	39,757	46,335
支払手数料	1,504	1,504
その他	4,238	6,403
営業外費用合計	45,499	54,242
経常利益	3,231,328	4,577,718
特別利益		
固定資産売却益	－	2,164
投資有価証券売却益	365	－
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	12,766	－
特別利益合計	13,131	2,164
特別損失		
固定資産除却損	36	1,606
固定資産売却損	84	－
特別損失合計	120	1,606
税金等調整前中間純利益	3,244,339	4,578,276
法人税等	897,139	1,157,609
中間純利益	2,347,199	3,420,666
非支配株主に帰属する中間純利益	47,903	28,570
親会社株主に帰属する中間純利益	2,299,296	3,392,096

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	2,347,199	3,420,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,001	1,704
為替換算調整勘定	△808,962	547,543
退職給付に係る調整額	△58,798	△103,592
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,511	14,037
その他の包括利益合計	△869,270	459,692
中間包括利益	1,477,929	3,880,359
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,438,657	3,850,322
非支配株主に係る中間包括利益	39,271	30,036

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記）

（税金費用の計算）

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。